

# 騒音性難聴を防ぐ

## エヌエスイーが監視モニター

【立川】エヌエスイー（東京都調布市、野澤順一社長、042・440・3872）は、騒音性難聴を防ぐための騒音監視モニター「サウンドキーパーII写真」を15日に発売する。大音量で音楽を流すスポーツジム



や騒音の激しい製造現場で音を測定し、長時間さらされると警報を出して難聴になる危険性を知らせる。価格はパソコンを含めて約40万円で、年間1000台の販売を目指す。

音圧と周波数を測定し、積算して騒音の暴露量を求める。現場で騒音

販売を目指す。

電力を使わず手動でしずくを除去し、傘袋のゴミも減らせる。1フィーターで傘20万本分の処理能力を持つ。サイズは幅30センチ×奥行き45センチ×高さ97センチ。重量約16キログラム。色はオレンジとグリーンとの2種。オリジナルの色、デザインを受注生産にも応じる。

アメテスーQの開発は、09年に近畿経済産業局の新連携事業に認定されている。

# テラス



テラス

テラス

規模を追わず

規模を追わず